

福井大学 生命科学テニユアトラック教員 公募要領

本学では、若手教員の確保と教員組織のダイバーシティ化の促進を目的として新たなテニユアトラック制度を導入し、テニユアトラック教員の採用を行います。医学系部門を対象とするテニユアトラック教員の職位は助教、採用人数は1名です。テニユアトラック教員はメンター教員のアドバイスを受けながら、医学系部門の講座分野等において研究に従事します。

本学のテニユアトラック制度では、テニユアトラック教員全員分のテニユアポストを用意しており、純粋な業績評価に基づいたテニユア審査を実現します。

また、テニユアトラック推進本部では、テニユアトラック教員のライフイベントに伴う任期延長制度の整備や部門の枠を越えた育成策などの全学的対応を実施します。また、各部門が実施するテニユア審査結果に対する異議申立てを受け付けることで、テニユア審査の透明性・公平性の担保に努めます。

【生命科学推進特区の概要】

本学では、若手研究者の育成のみならず教員の多様化を推進することを目的として、学長を本部長とする「テニユアトラック推進本部」の下に「生命科学推進特区」を設置し、意欲ある若手研究者や多様性を持った研究者を採用し、医学系部門の下、福井大学がビジョン 2040 (https://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/about/fukudaivision2040/) で掲げるテーマを中心に研究を推進していきます。

任期は5年で4年目終了時に実施するテニユア審査で適格と認められたテニユアトラック教員は、福井大学学術研究院医学系部門の専任の助教（専門領域によっては、講師又は准教授も可能）となります。なお、雇用開始後原則としてテニユアトラック期間の2分の1を経過した日から6月を経過する日までに中間評価を実施します。

1. 募集職種・人員

テニユアトラック教員（テニユアトラック助教） 1名

2. 募集分野及び採用審査基準

<募集分野>

次の生命科学分野の専門領域のうち、いずれか（【】内はテニユア取得後の所属分野名）

- ①衛生学、公衆衛生学（特に環境医学、産業医学に関わる分野）【環境保健学分野】
- ②発生・再生学、病態生化学【血管統御学分野】
- ③微生物学（ウイルス学）、感染症学【ゲノム科学・微生物学分野】
- ④耳鼻咽喉学【耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野】

<採用審査基準について>

生命科学分野における知識及び経験を有し、今後の活躍が期待される若手研究者として次の基準を満たすこと。

- ・若手教員にふさわしい生命科学分野の優れた素養を有するか。
- ・研究及び教育への情熱を高いレベルで有するか。
- ・将来、生命科学分野における実績を挙げ、国際的に活躍し、本学のダイバーシティの促進を先導することが期待できるか。

3. 応募資格

原則として、博士号を有した若手研究者*（博士号取得後10年以内または同等程度の研究経歴を有する者）とします。なお、産休・育休により博士号取得後10年を超える場合は、当該期間を考慮します。）で、大学、研究機関、企業等で研究に従事し、生命科学分野で独創的か

つ革新的な研究を推進する強い意欲を持つ若手研究者を対象とします。ダイバーシティ推進の観点から、女性研究者、外国人研究者などを推奨します。

※採用時点で博士号取得見込みの者を含みます。

4. 応募書類

- (1) 推薦書（様式1）※必須ではありません
 - (2) 履歴書（様式2）
 - (3) 業績目録（様式3）
 - (4) 論文別刷（原著論文 主要なもの5編以内）※PDFデータで同封のこと
 - (5) 科学研究費等の外部資金の獲得状況（様式4）
 - (6) 自身の研究テーマに対する次の内容（様式5）
 - ・研究の概要及び意義・必要性（3頁）
 - ・研究の目的、方法（2頁）
 - ・研究遂行能力及び研究業績（2～3頁）
 - (7) 候補者について、推薦者以外の照会可能な2名の所属、職名、氏名、連絡先（様式適宜）
- ※全ての応募書類について、USBメモリー又はCD等の電子データも同封してください。
また、様式は次のアドレスからダウンロードしてください。

https://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/recruit/teachers/

5. 応募期限

令和4年2月28日（月）必着

6. 書類提出先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23番3号

福井大学テニュアトラック推進本部長 上田孝典

封筒に「生命科学テニュアトラック教員応募書類在中」と朱書し、書留で送付してください。

<送付・問い合わせ先>

研究・地域連携推進部 松岡キャンパス研究推進課 研究総務・センター担当

Email : m-center@ml.u-fukui.ac.jp

TEL : 0776-61-8279

7. その他選考について

選考の過程において、来学又はオンラインにて講演いただく場合があります。

8. 採用予定日

令和4年5月1日

9. 雇用条件等

- (1) 給与・保険など

国立大学法人福井大学職員年俸制給与規程等に基づき、本人の経歴等により個別に決定します。

- (2) 任期

5年（令和4年5月1日採用の場合、令和9年4月30日まで）

- (3) 研究評価・テニュア教員への採用

原則としてテニュアトラック期間が終了する10月前までにテニュアの付与審査を行います。優れた業績を挙げるなど生命科学テニュアトラックにおけるテニュア審査基準に基づく

所定の審査を通過した場合、テニュアトラック教員は医学系部門の任期のない専任の助教（専門領域によっては、講師又は准教授も可能）となります。

なお、生命科学テニュアトラックにおけるテニュア審査基準は別紙のとおりです。

(4) 研究体制

テニュアトラック教員の専門研究領域の教授（以下「主メンター」という。）及び研究担当副部門長をメンター教員として配置し、研究支援及び指導を行います。研究費や研究スペースは、主メンターの研究室が確保し、主メンターの研究室が所有する研究機器及びライフサイエンス支援センターに設置されている共通機器等は自由に使用することができます。また、主メンターの研究室に研究補助者がいる場合は、優先的に研究支援を受けることができます。

(5) 主な職務

- 1) 採用時に提出した研究計画書に基づく研究活動
- 2) 研究論文の公表
- 3) 国際会議を含む学術講演会での発表
- 4) 競争的外部資金への積極的な応募・獲得
- 5) 研究分野に関連する学部・大学院授業の一部を担当
- 6) その他、本学のテニュアトラック推進本部が必要と認めた業務

(6) 勤務条件及び生活支援

- 1) 国立大学法人福井大学職員就業規則に基づく勤務形態となります。

なお、育児、介護等のライフイベントに際しては、同規則により、育児休業、介護休業の取得ができます。

- 2) 職務で発生した発明等については、国立大学法人福井大学職務発明規則に基づき知的財産権は本学帰属になります。

<付記>

- ・提出書類に記載された個人情報は、「国立大学法人福井大学の保有する個人情報の保護に関する規則」の規定に基づき適正に管理を行い、今回の採用人事以外の目的には使用いたしません。
- ・福井大学の定年は65才です。
- ・本学は男女共同参画を推進しており、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

生命科学テニユアトラックにおけるテニユア審査基準

職名	審査基準
助教（テニユア）	<p>下記の基準のうち、1又は2のどちらかに加えて3を満たした者に対し、メンターの意見を踏まえて、今後の研究計画、人格、指導能力及び学会における活動等を総合して審査する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本学において実施した研究成果[※]を次の2つの基準のどちらかを満たす雑誌に筆頭著者又は責任著者として発表した。 <ul style="list-style-type: none"> ・生命科学各分野でのインパクトファクターが概ね5以上である国際誌 ・クラリベイト・アナリティクス社のランキングで各分野上位10%以内にランクされる雑誌 2 本学において実施した研究成果[※]を筆頭著者として3編以上発表した。 3 中間評価以後、学部教育における講義又は実習を年間2コマ以上担当し、成績評価にも参加した。
講師又は准教授	<p>下記の基準を全て満たした者に対し、メンターの意見を踏まえて、今後の研究計画、人格、指導能力及び学会における活動等を総合して審査する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本学において実施した研究成果[※]を次の2つの基準のどちらかを満たす雑誌に筆頭著者又は責任著者として発表した。 <ul style="list-style-type: none"> ・生命科学各分野でのインパクトファクターが概ね5以上である国際誌 ・クラリベイト・アナリティクス社のランキングで各分野上位10%以内にランクされる雑誌 2 本学において実施した研究成果[※]を筆頭著者、責任著者及び共著者の種別を問わず5編以上発表した。（1の基準を満たす成果を含む。） 3 テニユアトラック期間に次の外部資金を獲得した。 <ul style="list-style-type: none"> ・科研費の場合、基盤研究（C）以上（ただし、若手研究の応募対象となる場合は、若手研究） ・その他（JST, AMED 又は助成金など） 4 中間評価以降、学部教育及び大学院教育における講義又は実習を年間4コマ以上担当し、成績評価にも参加した。

※「本学において実施した研究成果」とは、所属が福井大学である旨が明記されているもの

ただし、募集する専門領域のテニユア付与ポストは次のとおりである。

専門領域【所属分野名】	テニユア付与ポスト
①公衆衛生学、衛生学【環境保健学】 （特に環境医学、産業医学に関わる分野）	助教、講師又は准教授
②発生・再生学、病態生化学【血管統御学】	助教
③微生物学（ウイルス学）、感染症学【ゲノム科学・微生物学】	
④耳鼻咽喉学【耳鼻咽喉科・頭頸部外科学】	